

令和元年7月1日

東庄町社会福祉協議会広報

社協会員募集中!

第112号



社協とうのしょう



東庄町ボランティア連絡協議会日帰り研修会
東京都江東区 そなエリア東京に見学に行きました。
「日頃の備えの大切さ」について学びました。
関連5ページ

もくじ

社協の事業・予算
決算・事業報告
社協のできごと
ボランティア連協だより
お知らせ

P2 令和元年4月1日現在
P3 東庄町の高齢化率 37.3%
P4 (30年度36.3% 1.0%↑)
P5 町の人口 13,971人
P6 65歳以上の人口 5,209人

発行・編集

社会福祉法人
東庄町社会福祉協議会

〒289-0612
千葉県香取郡東庄町石出2692-4
Tel 0478-86-4714 Fax 0478-86-4188
Email : info@tohnosho-shakyo.jp
ホームページ: <http://www.tohnosho-shakyo.jp/>



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成金によって発行されています

社会福祉協議会事業紹介

会員のみなさんに支えられています。

社協では、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」をめざして下記の福祉サービス事業を行っています。（主なもの）

これらの福祉サービス事業は、町民の皆さんからの会費や寄附金、県や町からの補助金・赤い羽根募金助成金等により運営されています。

組織の体制

- ・会員の募集
- ・理事会・評議員会の開催
- ・第三者委員による苦情受付
- ・監事による監査会

地域福祉活動推進事業

- ・地区社会福祉協議会の活動支援
- ・ボランティア活動の育成・推進
- ・心配ごと相談所の開設
- ・災害ボランティア活動の推進
- ・ファミリー・サポート・センター事業（町受託）
- ・消費者被害防止ネット
- ・ワークづくり事業（町受託）



低所得者等援助対策

- ・夏季見舞金の配分
- ・生活福祉資金の貸付（県社協受託）
- ・東庄民生金庫の貸付
- ・災害見舞金の支給
- ・歳末たすけあい募金の配分

障がい者・ひとり親世帯等の援助

- ・ひとり親家庭夏季見舞品配付
- ・ひとり親家庭日帰りレクリエーション
- ・新春ふれあい交流会
- ・日常生活自立支援事業（県社協受託）
- ・交通遺児援護事業（県社協）

福祉教育の推進

- ・児童夏休みわくわく体験
- ・手話教室の開催
- ・高齢者疑似体験セット・点字機器の貸出し
- ・福祉教育推進校への活動支援



在宅・高齢者等福祉サービス推進事業

- ・一人暮らし高齢者への食事サービス
- ・一人暮らし高齢者住宅用火災警報器の取付
- ・一人暮らし高齢者日帰り研修会
- ・健康づくりグラウンドゴルフ大会
- ・バランスばっちり！料理教室（男性）
- ・日常生活用具（介護用具）の貸出し
- ・日常生活自立支援事業（県社協受託）
- ・紙おむつの支給（町受託）
- ・見守りネットワーク事業への協力

広報・啓発活動

- ・社協広報紙の発行（年3回）
- ・東庄町住民福祉大会の開催

団体事務

- ・ふれあいまつりへの参加
- ・社協ホームページ運用
- ・東庄町手をつなぐ親の会
- ・東庄町シニアクラブ連合会
- ・東庄町ボランティア連絡協議会
- ・東庄町ひとり親家庭福祉推進員協議会



令和元年度 社会福祉事業区分会計資金収支予算

収 入

単位:千円

会 費 収 入	4,086
寄 附 金 収 入	400
経常経費補助金収入	14,259
受 託 金 収 入	7,961
貸 付 事 業 収 入	200
事 業 収 入	281
受取利息配当金収入	10
そ の 他 の 収 入	32
基金積立資産取崩収入	2,036
前期末支払資金残高	1,000
収 入 合 計	30,265

支 出

単位:千円

人 件 費 支 出	16,495
事 業 費 支 出	8,341
事 務 費 支 出	1,986
貸 付 事 業 支 出	300
助 成 金 支 出	1,845
負 担 金 支 出	87
積 立 資 産 支 出	167
その他の活動による支出	744
予 備 費 支 出	300
支 出 合 計	30,265

東庄町社会福祉協議会の決算・事業報告

平成30年度 社会福祉事業区分会計資金収支決算

収 入	単位:円	支 出	単位:円
会 費 収 入	4,085,200	人 件 費 支 出	14,545,137
寄 附 金 収 入	1,637,783	事 業 費 支 出	8,589,818
経常経費補助金収入	15,792,672	事 務 費 支 出	1,698,866
受 託 金 収 入	7,465,488	貸 付 事 業 支 出	20,000
貸 付 事 業 収 入	112,800	共同募金配分金事業費	151,805
事 業 収 入	228,600	助 成 金 支 出	1,848,500
受取利息配当金収入	8,141	負 担 金 支 出	82,000
そ の 他 の 収 入	41,301	基金積立資産支出	62,019
基金積立資産取崩収入	0	積 立 資 産 支 出	182,125
前期末支払資金残高	1,241,954	その他の活動による支出	809,520
収 入 合 計	30,613,939	予 備 費 支 出	0
		支 出 合 計	27,932,201

平成30年度の決算は、善意ある寄付等により4年連続社会福祉振興基金を取り崩さずに運営することができました。しかしながら財政状況は、依然として厳しい状況が続いています。

平成30年度 社会福祉協議会事業報告(主なもの)

●法人運営

- ・理事会 3回
- ・評議員会 3回
- ・評議員選任・解任委員会 1回
- ・会員募集
- 個人会員 3,376世帯
- 特別会員 5口
- 賛助会員 12口

- ・寄附
- 金 銭 45件
- 物 品 14件
- ・地域福祉活動計画策定委員会 3回

●地域福祉

- ・心配ごと相談所利用 75件
- ・フードドライブ呼びかけ 年3回
- 回収量 480.3kg
- ・町内一斉クリーン作戦ゴミ回収量
- 可燃・不燃ごみ 460kg

- ・災害ボランティア活動
- 訓練、研修会へ参加 3回
- ・消費者被害防止の呼びかけ
- 各行事等 17回
- ・東庄町ファミリー・サポート・センター
- サポート会員養成講座開催 延べ42人
- 登録数 利用会員 40人
- サポート会員 31人

●福祉教育

- ・冬休みわくわく体験 東日本盲導犬協会
- 町内小学校6年生 28人
- ・手話教室の開催 年間16回

●在宅福祉・低所得者支援

- ・食事サービス配食
- 年間11回 451食
- ・介護用具貸出件数(ベッド、車椅子等) 80件
- ・紙おむつ、尿とりパッド支給総枚

- 年4回 延べ616名 49,128枚
- ・東庄民生金庫貸付 1件
- ・福祉サービス利用援助事業契約数 6件
- ・ひとり親世帯夏季見舞品 108世帯
- ・夏季見舞金配分 26世帯
- ・歳末見舞金配分 40世帯
- ・バランスばっちり料理教室 年4回
- ・健康づくりグラウンドゴルフ大会
- 年1回 129人



●啓発宣伝

- ・社協広報紙発行 年3回
- ・東庄町住民福祉大会 約450名
- ・ホームページ運用

社会福祉協議会会費納入のお願い

社会福祉協議会は、会費・寄附金・補助金・共同募金助成金などで事業を運営しています。なかでも会費は、町民の皆様からの貴重な財源として大切に福祉サービス事業に活用しています。

会費納入の協力依頼は、区長さんを通じてお願いしています。地域福祉推進のために多くの皆様に社会福祉協議会の会員となっただき会費納入についてのご理解とご協力をお願いいたします。

- 個人会員 1口 1,200円(世帯)
- 賛助会員 1口 2,000円(会社・事業所等)
- 特別会員 1口 2,000円(町内の福祉施設・団体・機関等)

*区に加入をしていない方で納入を希望する方は、社協までご連絡下さい。ご自宅まで伺います。

電話 0478-86-4714

- ・理事13名(任期令和3年度の定時評議員会の終結の時まで)
- ・宮内康雄・岡田弘志・小林恒一・月見里利一
- ・岡野正俊・伊藤進・常世田寛・岩瀬修
- ・城之内一男・大網正敏・山本牧夫・平塚良二
- ・大録郷吉
- ・監事2名(任期令和3年度の定時評議員会の終結の時まで)
- ・渡邊金治・小林衛治
- ・評議員選任・解任委員会委員4名
- ・藤ヶ崎茂光・林清子・進士輝子・小林衛治
- ・評議員22名(任期令和3年度の定時評議員会の終結の時まで)
- ・椎名幸治・横田榮作・関和子・岡野廣子
- ・高橋久子・武井敏朗・石井義柄・山田恒一
- ・菅谷寛・林澄枝・鎌形節子・菅谷仁
- ・高橋義夫・長谷川富雄・山本光義・今津稔
- ・海老塚英二・渡邊保・辺田雅之・海上孝
- ・神岡闘志・石毛恒雄

入賞おめでとう

町シニアクラブ連合会グラウンドゴルフ大会

5月29日（水）東庄町ふれあい公園を会場に開催されました。朝から雨模様でしたが、遅れてのスタート。競技者85名は、雨をものともせず、ホールポストをめがけて楽しく和気あいあいと競技しました。ホールインワンも続出し、なんと60人（参加者の70%）がホールインワン賞を得ました。競技後半には、太陽も顔を出し笑顔で大会を終えることができました。上位24名は、9月11日に開催の香取地区高齢者クラブグラウンドゴルフ大会東庄町代表として出場いたします。

入賞者
優勝 野見山昭子（羽計台）
写真右
準優勝 宮崎チヨ（東和田）
写真左
第三位 高木文雄（西）



高齢者の気持ちを体験

石出小学校 6年生

6月19日（水）石出小体育館に於いて、福祉教育の一環として高齢者疑似体験が行われました。内容は、車いすの扱いやスコープ&手袋&耳栓で辞書を引いたり、拘束具を付けて歩く等の体験をしました。

○児童からの感想

車いすは、「最初は楽しかったけれど、腕がとても疲れた。ずっと続くと思うと大変。」

拘束具は、「こんなに歩くのがつらいとは。これからは、少し、祖母に優しくしよう。」

耳栓は、「いつも、聞こえない祖母にいらいらしていたけれど、少し気持ちが分かったので、聞こえやすいように話そうと思う。」などの声が聞かれました。



手をつなぐ親の会・身体障害者福祉会・かとり会 合同日帰り研修会

6月16日（土）に東庄町の手をつなぐ親の会と身体障害者福祉会、かとり会により合同日帰り研修会を開催し、29名が参加しました。

今回は香取市にある「水郷佐原あやめパーク・

千葉県立中央博物館大利根分館」をめぐるしました。あやめパークではサッパ船に乗り、水面から見ごろを迎えた色とりどりのあやめを鑑賞しました。また、「嫁入り船」が行われており、参加された方もきれいな花嫁姿を見ることができ、大変喜んでいました。

午後からは遊覧船に乗り、出島や十二橋をぐるりとめぐりました。普段見る景色とは違う水郷風景を楽しむとともに、開門の開閉など見どころも多く、迫力の中にもゆったりとした時間を過ごすことができました。

6月1日にNHKのプラタモリでも紹介された身近な観光スポットを巡ることができるとともに、各会員同士の交流も図ることができ、有意義なひと時となりました。



よりよい福祉サービス事業を提供するために

東庄町社会福祉協議会の行っている福祉サービス事業に苦情やご不満等のある場合には、町社協事務局までご連絡ください。中立・公平な立場である第三者委員を設置しています。利用者等からの苦情の適切な解決に努めていきます。

* 第三者委員のご紹介（敬称略）
・ 宇井秀雄・高木房子・川上昌子



東庄町ファミリー・サポート・センター

地域で子育てのたすけあい

ファミリーサポートセンター

援助の申入れ → 援助の打診

利用会員（援助を受けたい人） ↔ 援助（報酬） ↔ サポート会員（援助をしたい人）

子育てのお手伝いができる人（サポート会員）と子育てを手伝ってほしい人（利用会員）が地域で助け合う相互会員組織です。安心して働くことができます。環境整備及び地域の子育手で支援を図ります。

こんなことをお手伝い

対象年齢：生後6か月から中学生まで
仕事や家庭の都合により、一時的にお子さんを預けたいとき
☆詳しくは、社協HPをご覧ください。

すくすく子育て応援教室 参加者募集!

子育て中の保護者やお孫さんをお世話している方、子どもが好きな方とても参考になるお話します。

会 場：オーシャンプラザ ホームヘルパー研修室
開催日：9/7・17・18・21・10/1 10:00~16:00頃
内容により時間が変わります。（託児可）
内 容：救命講習・子どもの遊び・発育と病気など
各項目ごとに参加することも可能です。
詳しくは、HP またはお問い合わせください。
持 物：筆記用具、飲料
受講対象年齢：東庄町民 20 歳以上（無料）
申 込：開催日の10日前までに社会福祉協議会へ

東庄町ボランティア連絡協議会

ボランティア連絡協議会は、町内のボランティア活動に関する情報収集や情報提供を行うとともに、ボランティア活動者の登録や照会、活動に関する相談等の支援を行っています。また、ボランティア同士の交流や研修を行い登録者の質の向上を図り、ボランティア活動の活性化に向けた支援に努め、地域を支えていく担い手づくりを目指します。

重点目標

- ・地域に根ざした活動の推進
- ・会員の拡大と資質の向上
- ・福祉施設入所者との交流
- ・具体的実践活動の推進
- ・グループ個人の活動支援
- ・ボランティア要請の受け入れ体制の確立
- ・啓発と連絡調整



役員のご紹介(令和元年度～令和2年度)

5月17日町ボランティア連絡協議会総会が開催され新役員となりました。(敬称略)

会 長 山田 恒一

副会長 林 澄枝 菅谷 寛

監 事 鎌形 節子 岩根 優子

新役員として頑張っていきます。

みなさんよろしくお願ひいたします。

やりがいのあるボランティア活動を目指して



東庄町ボランティア連絡協議会

会長 山田恒一

ボランティアグループの連絡・調整・相互啓発及び親睦を図る事です。

現在、登録数は、41の団体が登録され、おおよそ800名の方が、環境美化、食事サービス、読み聞かせ、傾聴、防犯パトロール、行事支援等、幅広い活動を展開しています。大変有り難く思っています。

しかしながら、前年実施した「ボランティア活動意識調査」では、699件中37%の人が「東庄町ボランティア連絡協議会」があることを知らない。と回答しています。一方、ボランティア活動をやりたいと答えた人が28.3%ありました。関心の薄い方がいる一方で、関心のある方も同数程度あることも分かりました。

私が考えるボランティア活動は、重荷にならず、活動を通して「やりがいのあるボランティア活動」でなければならぬと思います。現実を嘆いていても誰も救ってはいけません。町民自らができることを一歩進むことでのみ未来は開けると思っています。

今後の活動は、意識調査から得られたいろいろな課題の解決に向けて地道に行動していくことだと思っています。

「ボランティア活動をしてみたいが、どんな活動をしているのか、どこに聞いたらいいのか？」という問い合わせや、ボランティア活動に関心のある方、また、活動体験をしてみたい、新たに活動を始めたい方のご連絡をお待ちしています。

東庄町の「ボランティアの輪」の広がりを目指しています。

平成30年度ボランティア活動実績

単位:人(延べ人数)

活 動 内 容	団体	個人	合計
ア 環境美化	1,692	0	1,692
(1) クリーン作戦等ゴミ拾い	808	0	808
(2) 花植え・樹木の手入れ・除草	884	0	884
イ 施設等の行事手伝い	753	17	770
ウ 施設等への演芸等による交流	175	0	175
エ 食事サービス(調理・配食)	303	0	303
オ 朗読、読み聞かせ	123	0	123
カ 施設利用者との交流(傾聴等)	0	143	143
キ 登下校防犯パトロール	2,472	0	2,472
ク いけ花	0	49	49
ケ はつらつ支援ボランティア	4	1	5
コ 献血	15	0	15
サ 傾聴ボランティア	235	104	339
シ 身障者の送迎	0	14	14
ス ひとり暮らし高齢者支援	12	13	25
セ 会議・研修会への参加	301	0	301
合 計	6,085	341	6,426

防災の知識を学ぶ

ボランティア連絡協議会日帰り研修会

6月6日(木)日帰り研修会を開催し、28名が参加しました。今回のテーマは「防災活動」。東京都江東区有明にある「そなエリア東京」において、被災した直後のリアルなジオラマ(街の模型)の中で「どのような危険が潜んでいるか」「日頃の備えの大切さ」等を学びました。また、家にもある身近な物で作った便利グッズ(買い物袋で骨折した腕を吊るす、ペットボトルを工夫してイスにする)など、様々な工夫の知恵を得ることができました。



参加された方からは、「地震の怖さを改めて感じた。災害が発生しないに越したことはないが、自分や家族の身を守るために日頃の備えの大切さを感じた」といった声が聞かれました。そなエリアの一画には「自分が助からないと、となりの人を助けられない」というメッセージが書かれていました。もし、この東庄町で災害が発生した時には、「自助(自分、家族の身を守ること)・共助(ご近所同士で助け合うこと)・公助(公共団体による支援)」が大切となります。社会福祉協議会では、今後も防災に関する講座の開催等を予定していますので、一緒に考えていきませんか?

社協からのお知らせ

ご寄附ありがとうございます

いただきました寄附金は、社会福祉協議会運営のために有効に使用させていただきます。

寄附年月日	寄附者芳名（敬称略）	金 額
31.2.26	陶遊会	3,000円
31.2.27	匿名	10,000円
31.2.28	匿名	4,540円
31.3.6	匿名	10,000円
31.3.11	生バンドで踊ろう会	10,000円
31.3.14	30年度神代地区区長会	6,620円
31.3.15	白ゆりの会	3,000円
31.3.19	匿名	5,479円
31.3.25	匿名	1,500円
31.4.4	さわやかねっこの会	10,000円
31.4.19	東庄町芝桜の会	3,000円
	代表 宮内ふさ子	
31.4.24	旭安来節同好会	3,000円
元.5.7	香取ガットギタークラブ	3,000円
元.5.28	サンクレール	10,000円
元.6.19	匿名	50,000円
元.6.24	陶遊会	7,500円
物品寄贈（敬称略）		
31.4.12	宮澤 昭	車椅子1台
テレホンカード	105度 25枚、50度 90枚	
石毛清、山本牧夫、小林恒一、石毛匡子、匿名9名		

心配ごと相談所

社会福祉協議会では、町民の皆さんの心配ごとを受ける窓口として相談所を開設しています。どうぞお気軽にご利用下さい。プライバシーは、守られます。

一般相談	第2・3・5週の木曜日 13:30～15:30
弁護士相談	毎月第3木曜日 13:30～16:30 法律にかかわる相談が対象です。 予約優先です。相談前日までに、社会福祉協議会へご連絡ください。 相談時間は1回30分です。相談日当日は、空いていれば受けられる場合がありますのでお問い合わせください。
司法書士相談	毎月第2木曜日 13:30～15:30 相続にかかわる相談を中心に司法書士が対応いたします。 相談日当日先着順に受付です。
相談場所	どちらの相談も無料で、東庄町保健福祉総合センター相談室で行います。
相談対象者	町内に住所を有する方

この広報でお知らせしている内容の問い合わせ・連絡は、オーシャンプラザ内 町社会福祉協議会までお願いします。 ☎0478-86-4714

ひとり親家庭日帰りレクリエーション参加者募集！

ひとり親世帯等を対象にした日帰り旅行を行います。

期 日	令和元年8月4日（日）
行き先	千葉県 印西市ファンタジーキッズリゾート
対象者	小学生・幼児等のいるひとり親世帯
参加費	大人1,000円 小人500円 小学生から 当日集金（バス代・保険代）
申込み	7月15日（月）までに地域のひとり親 家庭福祉推進員へお申込みください。
問合せ	町社会福祉協議会 ☎86-4714

ひとり暮らし高齢者日帰り研修会参加者募集！

外出する機会を設け、閉じこもりを防ぎ、参加者同士の交流を図りながらいつまでも元気で過ごすことを目的に行います。

期 日	令和元年11月20日（水）
行き先	千葉県内を予定
対象者	町内在住で65歳以上の単身世帯の方
参加費	一人 1,000円（当日集金）
申込み	7月22日（月）より先着30名 電話にて町社会福祉協議会へ 後日案内を送 付いたします。 ☎86-4714

※当日は、ボランティアの方が付き添いますので安心して参加できます。男性の方大募集！ ☆お気軽にどうぞ。

令和元年度 第1回「保育de就職!@千葉 保育のしごと就職フェスタ」ご案内

千葉県福祉人材センターでは、保育所(園)・児童福祉施設等へ就職を希望する方を対象に、「保育de就職!@千葉 保育の仕事就職フェスタ」を下記のとおり開催します。

求人のある保育所(園)・児童福祉施設等の採用担当者との個別面談や保育職場に関する相談等を行い、保育・福祉人材の確保と就労をサポートします。一部自治体から制度等の説明も受けられます。

また、事業所向けの講座も開催致します。詳細はホームページをご覧ください。

- 開催日時：令和元年8月4日(日) 12時～15時
- 会 場：聖徳大学・聖徳大学短期大学部3号館3階3801～3808教室 〒271-8555 松戸市岩瀬550
TEL:047-365-1111 (代)
- 参加方法:直接会場へお越しください。(参加費無料、履歴書不要)
- 問い合わせ先:千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター内
ちば保育士・保育所支援センター
電話:043-222-2668・2227 HP:<http://www.chibahoiku.net/>

